



南図書館「森のおはなし会」
おはなしを楽しんだあとは、
どんぐりのおみやげ



南図書館「家庭生活支援講座」

第211号の主な記事

- 1面 森のおはなし会・家庭生活支援講座・読書生活
 - 2面 森のおはなし会・家庭生活支援講座
 - 3面 シニア世代応援講座・図書館のしごと
 - 4面 図書館サービスあれこれ・調べ方のツボ
- としょかんめぐり…第17回 さくら市喜連川図書館

どしどし

第211号
平成28年12月1日
宇都宮市立
中央図書館
東図書館
南図書館
上河内図書館
河内図書館

読めば
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

読書生活



「柘の実読書会」代表
徳江 紀子

読書仲間

かれこれ半世紀前、大学に入学して初めて入ったサークルが読書会でした。それ以降、いくつかの読書会を経験してきました。

専門書の講読会、古典文学書の輪読会、講師を囲んでの読書会、当時の必読書であった夏目漱石や芥川龍之介、森鷗外などの文学書の読書会等。ずいぶん知識も増え、社会も広まりました。『資本論』の読書会は歯が立たず挫折しましたが、「庶民の立場から見た日本の歴史」の読書会は強く印象に残っています。

今の読書会に関わるようになって三十三年になります。本会では、国内外の文学書、話題の新聞書、ルポルタージュなど幅広く、読書仲間と読み合っていて楽しんでいます。読書仲間達と忌憚なく感想や思いを述べながら、本の深みに分け入っていく喜びは計り知れません。ひとり読みではできない数々の気付きや、目からうろこの落ちる思いをしばしば味わっています。読書の楽しさを仲間間で分かち合う時の興奮や充実した雰囲気は、得難いものです。

森のおはなし会 in 冒険活動センター 子どものもいフェスティバル



10月16日(日)、冒険活動センター主催、子どものもいフェスティバルにおいて、南図書館おはなしボランティアによる「森のおはなし会」を開催しました。このおはなし会は、センター内ロッジのデッキで行う、野外のおはなし会です。

大型絵本『ぐりとぐらのえんそく』『とべバッタ』『おぼけのてんぷら』などの読み聞かせや、「三枚のお札」などの素話を行いました。一日で、延べ113名の親子が参加してくださいました。

秋晴れの清々しい空気の中で聞くおはなしは、いつもと違った印象です。鳥のさえずり、風の音、野外ならではの自然の効果音にも後押しされて、楽しいおはなし会となりました。



家庭生活支援講座 親子で楽しむお片づけ

10月23日(日)、家庭生活支援講座「親子で楽しむお片づけ」を南図書館で開催しました。(社)親・子の片づけ教育研究所マスターインストラクターである小堀愛生(こぼりめぐみ)さんを講師にお迎えし、20組の親子に参加いただきました。親子で分かれて片づけに対する考えが違ふことや、子どもの物の収納は本人に場所を決めさせるなど、片づけの基本に参加者はびつくり。親子で分かれてゲームをしたり、小堀先生が用意したカラーボックスやランドセルを使って、子ども達が自分の使いやすい収納を考えたり、盛り沢山の内容でした。



シニア世代応援講座 音読教室



10月20日(木)、中央図書館において、脳の活性化が期待できるとされる「音読教室」を開催しました。「音読教室」は、図書館の資料を使って、音読の技術にはこだわらず、一緒に楽しみながら、昔話や詩などを声に出して読む会です。当日は、和やかな雰囲気の中、意見交換なども行いながら、テキストを読んでいきました。参加者の皆様には、声を出す楽しさを感じていただけたようです。図書館では、今後も、シニア世代の皆様がいきいき元気に暮らしていくために役立つ講座を開催していきます。

【音読教室プログラム】

今回は下記のプログラムで開催しました

- 1「五十音」(詩)
『日本語を味わう名詩入門 7 北原白秋』
萩原昌好/編(あすなろ書房)より
- 2「汗かき阿弥陀」(宇都宮の昔話)
『宇都宮のむかしばなし』
(宇都宮市立図書館)より
- 3「枕草子」(古典)
- 4「故郷」(歌)



研磨機

CD・DVDのディスクに傷がついてしまった時や、音声や映像に乱れがあると分かった時には「研磨機」という機械でディスクの表面を磨きます。そうすることで、細かな傷や汚れを取り除き再生の不具合を軽減させるのです。ただし、この機械で磨けるのは、極浅い表面の層までです。情報を書き込んである深い層への傷や、ディスクが破損している場合には修理をするのができません。貸出や返却の際には、資料の状態を確認させて頂いておりますが、何かお気づきの点がございましたら、職員へお伝えください。たくさんの方に大切な資料を気持ちよく利用していただけるよう、みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。



～ 修理編 ～
視聴覚資料

図書館サービス あれこれ

東図書館…ビジネス情報提供サービス 「うつのみやブランドコーナー」(大谷石) 編

東図書館2階にある「科学・技術・ビジネス資料室」では、ビジネス情報提供サービスの一環として、「うつのみやブランドコーナー」を設けています。
その中から、今回は「大谷石」についてご紹介いたします。



「大谷石」は宇都宮市の貴重な地域資源です。東図書館では、かえるの置物や灯ろう、コースターなどの大谷石細工や、大谷石を原材料としたはがきやガラスの酒器のほか、大谷石をモチーフにした関連商品を収集し、展示で紹介しています。
2階資料室では、大谷石に関する図書や新聞記事などを収集していますので、ぜひご利用ください。

また10月1日(土)には、大谷石のエキスパートである宇都宮大学地域デザイン科学部建築都市デザイン学科准教授の安森亮雄(やすもりあきお)先生をお迎えして、「大谷石の建築を訪ねて」と題した講座を行いました。大谷石が使用されている近代建築や、市内にある大谷石蔵集落など、大谷石にまつわる貴重なお話を伺うことができました。講話後、宇都宮大学峰キャンパスに移動して、先生に解説をいただきながら、大谷石建築の峰が丘講堂や旧図書館書庫などの見学を行いました。



大谷石コレクションの展示



旧図書館書庫の見学



調べ方のツボ

実際に図書館で質問を受けた事例を紹介するコーナーです。

調べ方

市町村要覧等の地方自治に関する資料や、栃木県のガイドブックから、市町章等の記述がある資料を探しました。

回答

『栃木県市町村要覧 平成28年度版』に、「市町村章等の制定状況」の一覧表があります。「市・町章」「市・町木」「市・町花」「市・町鳥」「市・町獣」が、制定年月日とともに掲載されています。ただし、「市・町章」は、白黒での掲載です。カラーの「市・町章」は、『図典・日本の市町村章』に掲載されています。また、由来についての記載もあります。平成の大合併の時期に編集されたため、合併前の「市・町章」が掲載されているところもあります。

【参考文献】

『栃木県市町村要覧 平成28年度版』

栃木県総合政策部市町村課編(栃木県地方自治研究会 2016年)

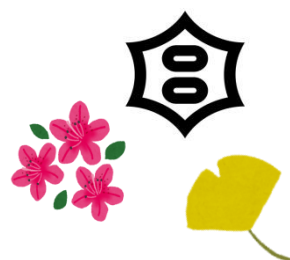
『図典・日本の市町村章』

小学館辞典編集部編(小学館 2007年)

南図書館作成

ファイル 17

栃木県内の市町章
や市町の花・鳥・木
などが載っている資
料が見たい。



としよかんめづら

第17回 さくら市喜連川図書館

さくら市は、氏家、喜連川の2町が合併して平成17年に誕生し、図書館も氏家図書館と喜連川図書館の2館があります。



今回訪れた喜連川図書館は、大蔵ヶ崎城址のあるお丸山公園のふもとに平成10年に開館しました。白と黒を基調とした外観と、外壁に使用しているガラスに映る青空が印象的な図書館です。

■特徴

館内には吹き抜けがあり、1階にはカウンター、一般図書・児童図書・参考図書のほか、新聞・雑誌コーナーやAVコーナーなどがゆったりと配置されています。



2階から見た新聞雑誌コーナーとAVコーナー

児童図書コーナーの絵本に囲まれたカーペット敷きのスペースでは、思い思いのんびりと本を読むことができます。また、バルーンのゲートがある「おはなしコーナー」では、ボランティアによるお話し会と紙しばいの会を毎月開催しています。

2階には、学習室と飲食できるラウンジなどがあり、一日ゆっくりと過ごすことができます。



→ 絵本の書架（上）と「おはなしコーナー」（下）

さくら市には、平成28年1月から、県内で3番目となる電子図書館が開設されました。利用はさくら市に在住・在勤・在学の方に限られ、電子図書館の利用IDが必要ですが、さくら市が作成した『歴史あそびBOOK（全3巻）』は、どなたでも閲覧できます。喜連川の歴史やさくら市の奥州街道を楽しめるガイドブックとなっているので、電子図書館の体験として利用してみるのもおすすめです。

DATA

さくら市喜連川図書館

- 所在地 〒329-1412
さくら市喜連川 4397-1
- 連絡先 028-686-7111
- 休館日 月曜日（祝日の場合は開館）・年末年始・特別整理期間
- 開館時間
午前9時～午後7時
- ホームページ
<http://www.library.sakura.tochigi.jp/>

■利用するには

資料の貸出ができる方は、さくら市に在住・在学・在勤または広域利用協定を結んでいる市町の在住者、および隣接市町（一部を除く）の在住者です。図書館利用カードを作るには、住所・氏名の確認できるものをお持ちください。

■館長から一言

ゆったりとした気持ちで過ごせる滞在型の図書館です。四季折々にイベントや展示も開催していますので、ぜひご来館ください。



お話を伺った館長の宇佐美さん（前列右）とスタッフのみなさん

◆編集後記

恒例となった「森のおはなし会」。今年は、鳥も一緒に楽しんでいました。自然の中のおはなし会もいいものですね。早いものでもう師走。今年はどんな本を読みましたか？

（南）

館報としよかん 第211号

ホームページ <http://www.lib-utsunomiya.jp/>
（編集発行）

中央図書館	明保野町7番57号	〒320-0845	Tel028-636-0231
東図書館	中今泉3丁目5番1号	〒321-0968	Tel028-638-5614
南図書館	雀宮町56番地1	〒321-0121	Tel028-653-7609
上河内図書館	中里町182番地1	〒321-0414	Tel028-674-1123
河内図書館	中岡本町3397番地	〒329-1105	Tel028-673-6782

